



連合三重 2024春季生活闘争総決起集会

スローガン:『みんなで賃上げ。ステージを変えよう!』

2024年2月23日(土)メッセウイングみえにおいて、「連合三重 2024年春季生活闘争三重県総決起集会」が開催され、地本からは岩崎副委員長・湯浅書記長・浅羽地本委員・佐々木地本委員・中村青年委員会主査、津支部より鎌田支部長、組合員を代表し長井凌也さんが参加しました。

今年は「みんなで賃上げ。ステージを変えよう!」のスローガンのもと、賃上げを中心とする「人への投資」を起点とした経済の好循環へのステージ転換を目指し各構成組織の代表者が決意表明し、最後まで闘い抜くことを宣言しました。

連合三重2024 春季生活闘争三重県総決起集会

2024年2月23日(土)
メッセウイングみえ

10:30 集合(受付)

11:00 開会

主催者挨拶

来賓挨拶

連合三重2024春季生活闘争の
取り組みのポイント説明

構成組織決意表明

- ◆民間労組代表
- ◆官公労代表
- ◆パート・有期雇用労働者代表

集会アピール

3. 8国際女性デーアピール

ガンバロー三唱

12:00 閉会



総決起集会の様子

2024春季生活闘争三重県総決起集会 アピール

2024春季生活闘争は、我が国の将来を決める正念場だ。私たちは、2023闘争で30年ぶりの賃上げ水準を実現した。しかし、デフレマインドを完全に払しょくするには、昨年以上の賃上げを継続していくことが不可欠である。さらに前へ、さらに上へと、進み続けよう。

私たちのくらしは、厳しさを増している。昨年の賃上げをもってしても、いまだ賃金が物価高に追いついていない。人手不足で一人ひとりの負担が増している。現場の頑張りに報い、明日への活力を生み出すには、成果の公正な分配が欠かせない。いまこそ、労働組合は、職場や地域で働くもの一人ひとりの生活向上への期待と力を結集し、その役割をしっかりと果たさなければならない。

労働組合には、職場を変える、社会を変える力がある。賃上げを中心とする『人への投資』を起点とした経済の好循環へと、ステージ転換を着実に進めるための闘争が、いよいよスタートする。私たち労働者こそが、未来をつくる主役だ。

新たなステージのもとでわが国の経済社会の好循環と活力を取り戻すことで、能登半島地震で被災した地域の復旧・復興支援の環境整備、スピードアップにもつなげていく。

『みんなで賃上げ。ステージを変えよう!』のスローガンのもと、2024年春季生活闘争を闘いぬこう。

2024年2月23日

2024年春季生活闘争三重県総決起集会



ガンバロー三唱